

発行元: 糸魚川市復興推進課 TEL.025-552-1511

## 防災の国際

糸魚川市駅北大火のような災害は、いつどこで起きてもおかしくありません。 いざという時に自分の身を自分で守れるように、また、少しでも災害を防ぐことができるように、 日頃から防災知識を蓄えていきましょう。

放水体験車「がんばって消そまいCar」

糸魚川市消防本部では、市民の初期消火体制の強化を目的に訓 練専用の放水体験車を導入しました。地域に配備した小口径ホー スや本物の火を使った放水体験が可能です。誰もが初期消火訓練 を経験することで、火災予防意識が高まります。あわてずに初期消 火を行えるように訓練を重ねていきましょう。

## 1 消火訓練装置

車両に取付けられた水槽 (約150リットル) からD-1級 消防ポンプで水を吸い上げ、 車に固定された消火栓に小 □径ホースを接続し放水し ます。的確に水を標的に当て ると、標的の絵が切り替わり 消火が成功したことがわか ります。標的に向けて放水し た水は水槽内に戻り再利用 されます。





2消火体験装置

がんぱって消そまいCAR

炎の熱さを感じながら消火する難しさを天ぷら 鍋型の火災体験装置で体験できます。体験装置は

LPガスを燃料と し、訓練用水消火 器と40ミリホー ス接続用の消火 栓が積載されて います。

Million



愛称の「がんばって消そまい

Car」は、こども消防隊から

募集しました!



復興や防災にまつわる

## 駅北エリア「にぎわい創出広場」 活用提案募集に向けて官民対話を開催

復興まちづくり計画に基づき、多様な活動を 通じて市民が憩い集える場の創出に向けて広場 の設計を進めています。この広場は、平常時は にぎわいの創出に寄与するものですが、有事の 際は防災広場として一時避難場所となり得るも のを想定しています。



12月19日(水)、市民会館において、第1回官民対話を開催。本事業への参画や関 心をお持ちの機関・団体など10組、21人が参加し、市担当からの事業概要などの説明 の後に、意見交換を行いました。

第2回官民対話は、平成31年1月16日(水)~18日(金)の日程で開催します(事前 申込制)。詳しくは「HOPE糸魚川」で検索、または下記までお問合せください。

問合せ 復興推進課 にぎわい創出係 TEL 025-552-1511



隊員 中村 兼心(ん (西海小学校6年生)

消防隊に憧れがあったのと、 自分の身は自分で守れるように、 困っている周りの人も助けられ るようになりたくて参加しました。 コンロの回りに燃えやすいもの を置かない、絶対に火遊びをし ないことが大切だと思います。

